

議 事 録

会議の名称	(仮称) 研究学園小学校、研究学園中学校に関する地域住民説明会
開催日時	令和3年11月27日(土) 開会 14:00 閉会 14:40
開催場所	つくば市立学園の森義務教育学校 体育館
事務局(担当課)	教育局 学務課
出席者	地域住民 4名
	事務局説明者 教育長森田充、教育局長吉沼正美、次長兼教育施設課課長飯泉法男、学校教育審議監根本智、学び推進課課長横田康浩、学務課課長下田裕久、学務課課長補佐東泉学、教育施設課課長補佐大口勝也、教育施設課主任小菅誠也、教育施設主事小池祐輝 こども育成課課長吉田和敏、スポーツ施設整備室主査島田恭利、中央図書館館長松浦智恵子、公共施設整備課課長鈴木彰嘉、公共施設整備課課長補佐鈴木聡、公共施設整備課主査須藤公一
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 教育長あいさつ 3. 職員紹介 4. 説明事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 通学区域について (2) 建設概要について (3) 保護者説明会での質問、意見について 5. 質疑応答 6. 閉会
1 開会	
2 教育長あいさつ	<p>本日は、お寒い中お集まりいただき、ありがとうございます。皆様におかれましては、日頃よりつくば市の教育、そして学校教育の運営に深い御理解と御協力を賜りまして本当にありがとうございます。この度、児童生徒の急</p>

増に対応するため、(仮称) 研究学園小学校・中学校を令和5年4月に開校する予定です。新設校の学区については、昨年度開催したつくば市学区審議会において、慎重に審議を重ねていただきました。学区が変更となる予定の地域の皆様には、御心配と御面倒をお掛けし大変申し訳ございません。特に、研究学園地区の皆様には、学園の森義務教育学校の開校に伴い、春日学園義務教育学校から学区が変更となりましたが、再度学区に変更が生じる学区案となっていることに対しまして、大変心苦しく思っております。学区審議会答申の基に、変更が生じる学区は、学園の森義務教育学校区、沼崎小学校区、島名小学校区及び葛城小学校区の一部です。つくば市の教育大綱は、「一人ひとりが幸せな人生を送ること」を最上位の目標としております。その目標のもと、つくば市には児童生徒一人ひとりに最良の教育環境を提供する責務があり、新しい学校の設置はその責務を果たすために必要なものと考えております。施設については、この大綱の目標を実現すべく、多様な教育環境への配慮、地域との関係や安全安心を実現した学校づくりに重点を置いた整備を考えております。保護者及び児童生徒の皆様におかれましては、今後について御心配、御不安のことと思っておりますが、今回説明する内容について、皆様からの御意見には真摯に向き合い、対応をさせていただきたいと思っておりますので、忌憚ない御意見をよろしくお願いいたします。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 職員紹介

4 説明事項

(スクリーンを使用し説明)

5 質疑応答

学園南2丁目男性：丁寧なご説明ありがとうございました。私住んでいると

ころは、学園南2丁目で、ギリギリ今回外れているところなんです、おおいまた相談させていただきたいんですが、今日の説明の中で学園の森義務教育学校が2,000人以上いて、新しい小学校が600人、700人、もともと計画の段階でかなり人数に差があるのは何故でしょうか。素朴な質問なんです、新しい学校でも、例えば春日は何人、みどりのは何人というのが、私も無知なもので教えていただきたいと思いました。

学務課長：一点ずつお答えさせていただきます。まず、今回の学園の森を分割したときに、残る学園の森が2,400人位、新しい学校が800人位になっています。これは最初の説明の中で、学区審議会という中で諮問して、答申をいただいたんですけれども、我々としては諮問案は皆さんに話をさせていただく時に土台がないとだめなので、案としてお出ししました。その中で、この学区を設定するときに、町名を間で区切りたくなかったので、2丁目は2丁目で1つのような形で、2丁目を何番地から何番地で切る事はしたくなかった、1つとして考える中で人数を色々含めて、あと地理的なものも考えた上で案をお出ししました。その中でやはり人数差が3分の1、3倍といった形になるのでどうしますか、といった話も出た中で、では我々とするところかご要望が、この学校にこの地域を入れて欲しいということがあれば、そこで人数をお出ししますということで、今回は、このすぐ下、研究学園4丁目、ここが結構人数いるもので、ここを研究学園小中学校の学校とした場合の人数も審議会にお出ししました。ところがこの4丁目につきましては、遊歩道といった専用道路があったりする状況もあり、色々なご意見、アンケートも取った中で審議会としては4丁目もそのまま学園の森に残してくださいというような案も出たものですから、今回の区切りにしています。ただし、一部の住所で見ていただくと、研究学園5丁目の11から18番地とそこだけが分かれているのは、駅前の大通り、イーアスの前の通りを挟んで、駅側とイーアス側の来夢の杜というところが同じ5丁目なんですけれども、道路で分

かれているということもあったので、5丁目のそこだけは番地で分けている、それ以外は町名ごとに分けているようになります。今のお話で行くと、春日の部分については、現在春日はだいぶ減ってしまっていて、小学校は今月の段階で行きますと760名位、中学生は440名位なんで1,100人を超えている。当初ここができる前は、2,000人を超えていた学校なので、それから比べると減ってはしまっていて、まだ少し徐々に減っていくという形では見えています。もう一つ、みどりの学園は現状1,600人ぐらい小中でいます。こちらも開発によって、我々当初4,500人ぐらいに増えるかなと見込んでいたんですけども、推計を見直した中で3,000人ぐらいの、全部で4,500人ぐらいみどりの全体では、新しい学校をみどりの南を作りますので、その学校と残ったみどりのがどれぐらいかという、残る方のみどりのの今回パターンを3つぐらい作ったんですけども2,300人ぐらいになる学校かなと予想はしていますが、あくまでも予想ですので、また開発という状況が残りがどれだけのペースで行くのかという事と、出入りがもっと激しくなれば、人数の増減を思うんですけども、そのような推計では今のところいます。以上です。

学園南2丁目男性：ありがとうございます。ちなみにあの校舎の規模としては、新しい小学校と学園の森の小学校と生徒比率と同規模ではなくてどうなんでしょうか。校舎の規模は一緒位の大きさなんでしょうか。

教育施設課長：新しい学校（仮称）研究学園小学校、研究学園中学校の校舎の学級規模ですと、小学校の方ですと開校時には18クラス程度であろうと推計しているところです。最大で普通学級で22学級位ではないかなと考えています。

学園南2丁目男性：すいません、学校の広さというか。

教育施設課長：面積的な話でしょうか。すみません。こちら学園の森義務教育学校が約4.7ヘクタールでして、新しい研究学園小中学校の方なんですけれども、今工事行っているところが2.5ヘクタール、その脇に児童クラブで

すとか遊びの広場が約 0.5 ヘクタール位、あと校舎用地の西側に拡張用地グラウンド用地として工事が始まるんですが、あちらが約 1.7 ヘクタールというようなことで 4.9 ヘクタール位になると思います。

学園南 2 丁目男性：規模は広さは同程度あると。ありがとうございます。

教育施設課長：すみません、訂正させていただきます。こちら先ほど 4.7 ヘクタールといったんですが、約 5.1 ヘクタールあります。すみません。

司会：その他ご意見ご質問いかがでしょうか。よろしいでしょうか。ご意見ありがとうございました。今後、保護者説明会等でもいただきましたご質問、ご意見も踏まえまして、今後の通学区域の決定ですとか、施設の建設を進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。本日の説明会の資料及び質疑応答内容につきましては、市のホームページの方に近日中に掲載させていただく予定でございます。本日は大変お忙しい中、貴重なお時間いただきありがとうございました。以上をもちまして（仮称）研究学園小学校、研究学園中学校開校に関する地域住民説明会を終了とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

8 閉会